



2021年4月28日

各 位

会 社 名 株式会社みちのく銀行
代 表 者 名 取締役頭取 藤澤 貴之
コ ー ド 番 号 8350 東 証 第 一 部
問 合 せ 先 執行役員経営企画部長 古村 晃一
(TEL 017-774-1116)

第6次中期経営計画の策定について

株式会社みちのく銀行(頭取 藤澤 貴之)は、2021年4月～2024年3月の3ヶ年を計画期間とする第6次中期経営計画を策定いたしましたので概要をお知らせいたします。

記

1. 計画名称

「地域未来の共創」

2. 計画期間

2021年4月～2024年3月(3ヶ年)

3. 目指すべき姿

「地域に寄り添い、地域のために挑戦し、地域とともに成長し続ける価値創出カンパニー」

従来の銀行業の枠組みを超え、地域の未来に必要とされる価値を創り出し、その価値をしっかりとお客さまに届けることで、地域と当行の持続的な成長に繋げていく存在を目指します。

4. 目指すべき姿を実現していくための基本戦略と基盤戦略

〔基本戦略〕

①営業戦略 地域に寄り添ったコンサルティング営業の展開

「地域に寄り添ったコンサルティング営業の展開」を実現するため、法人営業部門への積極的な人員シフトや個人営業部門のチャネル拡充に加え、法個連携の一層の強化により、お客さまとの接点強化を図ります。拡大する事業承継・M&A ニーズや、シンジケートローン等への取組みを一層強化するほか、お取引先の法人オーナーや従業員のお客さまへの資産運用、形成支援の強化を図ります。

②地域戦略 地域の持続的な成長に向けた価値創造への挑戦

「地域の持続的な成長に向けた価値創造への挑戦」に取り組みます。地域企業の生産性向上に寄与すべく、当行の持つノウハウを地域企業に提供するコンサルティングサービスを展開す

るほか、価値創出プロジェクトによる新規事業領域への挑戦として、地域の農業生産者を支援すべく、生産、加工、流通等へ積極的に関与していきます。

③人財戦略 職員と組織の相互成長による働きがいと幸福度の向上

「職員と組織の相互成長による働きがいと幸福度の向上」を掲げ、自己成長意欲や貢献意欲の高い人財＝自律型人財の創出に取り組めます。キャリア育成支援の強化や多様な働き方への制度拡充により従業員満足度の向上を図りながら、多様な人財が活躍する組織を目指します。

〔基盤戦略〕

生産性向上と経営資源の最適配賦による持続的成長の実現

戦略的投資や経費の適正化により、一層の生産性向上を図るとともに、公的資金返済を見据えた財務基盤強化に取り組んでまいります。

なお、本計画では SDGs※の達成に向けた取組目標を定め、地域社会の持続的な成長・発展に貢献してまいります。

※2015年9月に国連サミットで採択された、持続可能な開発目標

5. 目標とする経営指標

本計画において目標とする経営指標につきましては以下の通りです。

	2024年3月期 (計画最終年度)
コア業務純益 (投信解約差益除き)	45億円以上
経常利益	35億円以上
当期純利益	30億円以上
OHR (コア業務粗利益対比)	70%程度
ROE	3%以上
自己資本比率 (連結)	8%程度

※目標とする経営指標は、金融機能強化のための特別措置に関する法律第12条に基づく経営強化計画の策定に伴い、変更となる可能性がございます。

以上

第6次中期経営計画「地域未来の共創」の概要

目指すべき姿 地域に寄り添い、地域のために挑戦し、地域とともに成長し続ける価値創出カンパニー

基本戦略 PLAN 1 営業戦略（地域への価値提供）

地域に寄り添ったコンサルティング営業の展開

地域企業への金融仲介機能の一層の発揮
総合的な営業活動の実践による資産運用・形成支援の強化
デジタル技術の活用による顧客サービスの充実

基本戦略 PLAN 2 地域戦略（地域への価値創造）

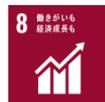
地域の持続的な成長に向けた価値創造への挑戦

地域企業の生産性向上・組織化支援
地域のポテンシャルを引き出す事業領域への挑戦
アライアンスの活用による幅広いソリューションの提供

第6次中期経営計画におけるSDGs目標



資産形成支援件数
(つみたて投信・DCの推進件数)
…累計15,000件



事業性評価に基づく提案件数
…累計2,700件



SDGs・金融リテラシーセミナー回数
…累計120回



金融のデジタル化推進
(通帳レス口座・銀行アプリ・IB稼働件数)
…累計140,000件



再生可能エネルギー関連新規貸出
…累計100億円



女性管理職比率 …2024/3期 30%
女性の本部企画部門配置比率 …同 26%

基本戦略

PLAN 3 人財戦略（自律性の高い人財の創出）

職員と組織の相互成長による働きがいと幸福度の向上

共感を生む組織風土の実現による自律型人財の創出
職員の多様なライフスタイルの尊重
プロフェッショナル人財の育成・活躍

基盤戦略（持続的な成長に向けた取組み）

生産性向上と経営資源の最適配賦による持続的成長の実現

公的資金返済を見据えた財務基盤の強化
戦略的な投資と経費適正化による筋肉質な銀行への変革
グループ総合力の発揮

コンプライアンスの高度化

コンプライアンス・マインドの浸透・定着・実践
重大なリスクの未然防止に焦点を当てたリスクベース・アプローチの高度化

企業理念

行動指針

リスク管理態勢の強化

リスク情報資産の活用
統一的リスク管理方針に基づく管理態勢の強化

第6次中期経営計画（2021年度～2023年度） 目標とする経営指標

2024年3月期（計画終期）の計画

項目名	2023年度計画
コア業務純益（投信解約差益除き）	45億円以上
経常利益	35億円以上
当期純利益	30億円以上
OHR（コア業務粗利益対比）	70%程度
ROE	3%以上
自己資本比率（連結）	8%程度

※各KPIおよび経営指標は、金融機能の強化のための特別措置に関する法律第12条に基づく経営強化計画の策定に伴い、変更となる可能性があります。

本資料には、将来の業績に係る記載が含まれております。
こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、
将来の業績は、経営環境の変化等により異なる可能性がありますのでご注意ください。